

もくじ

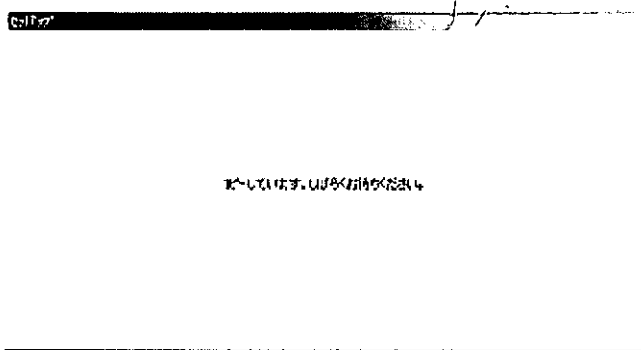
1. インストール／アンインストール方法	2	
1. 1 インストール		2
1. 2 アンインストール		5
2. 本システムの起動方法	8	
3. 画面構成と主な処理手順	9	
3. 1 画面構成		9
3. 2 主な処理手順		10
4. 画面の基本操作方法	11	
4. 1 ボタン		11
4. 2 入力エリア		11
4. 3 オプションボタン		12
4. 4 チェックボックス		12
4. 5 コンボ・ボックス		12
4. 6 一覧表示部の選択		13
4. 7 カレンダーによる日付設定		14
5. ヘルプ画面操作方法	15	
6. 各画面操作	16	
6. 1 Home 画面		16
6. 2 管理情報画面		18
6. 3 病院病棟情報画面		20
6. 4 対象期間画面		22
6. 5 職員情報画面		23
6. 6 概況調査画面		26
6. 7 診断名抽出画面		29
6. 8 参照診断名画面		31
6. 9 一時保存画面		33
6. 10 保存復旧画面		34
6. 11 報告画面		35
6. 12 患者一覧画面		36
6. 13 配置管理画面		39
6. 14 評価一覧画面		40
6. 15 週間評価画面		42
6. 16 状態評価画面		44
6. 17 APACHE II 評価画面		56
 <付録>		
A : 調査票		62
B : ICD10 による診断名マスタの概要		69

インストール/アンインストール方法

インストール

以下の手順にしたがって、特定集中治療室アセスメントシステムをインストールしてください。

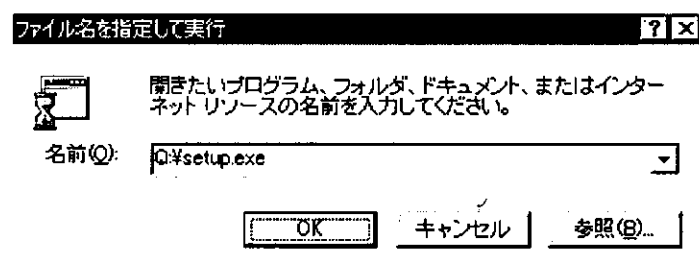
WindowsNT/2000/XP 機にインストールする場合は Administrator 権限のユーザーでログインして操作してください。また、WindowsXP 機にインストールする場合は、「administrator」、「user01」等のユーザー名が半角英数であるユーザーでインストールを行ってください。例えば、「管理者」等は不可となります。



1. インストール CD を CD-ROM 装置に挿入してください。自動的に特定集中治療室アセスメントシステムセットアップが起動し、画面中央に左図のように表示されます。

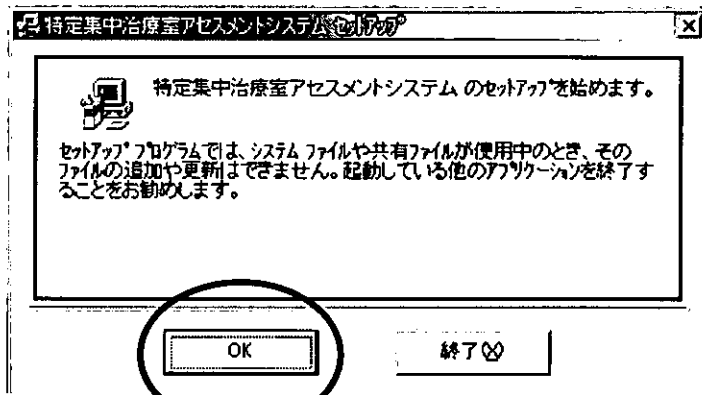
(注1)自動的に起動しない場合は[スタート]→[ファイル名を指定して実行]を選択し、左図のように名前”の部分に”Q:¥Setup.exe”と入力した後、をクリックしてください。

なお、“Q:”は CD-ROM 装置のドライブ名です。異なる場合は変更してください。

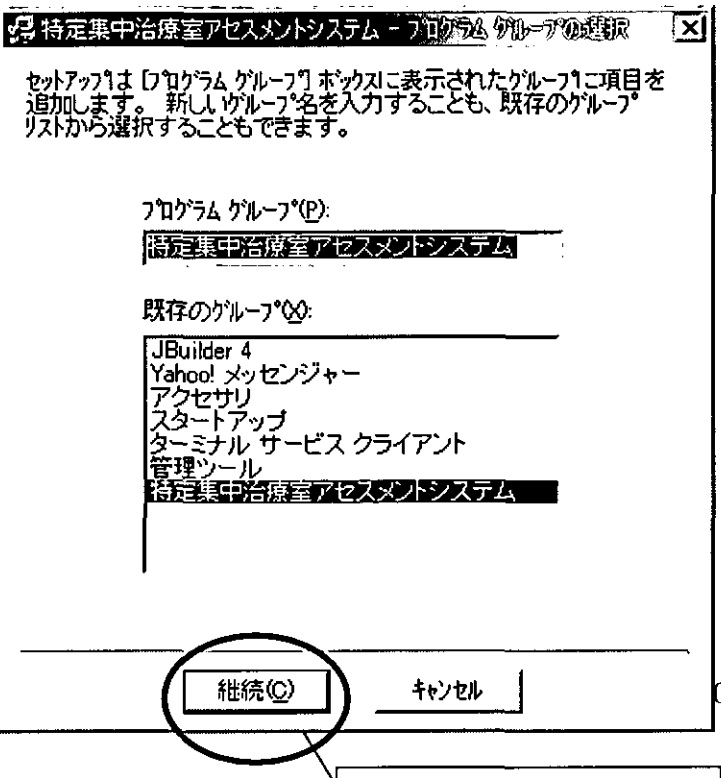
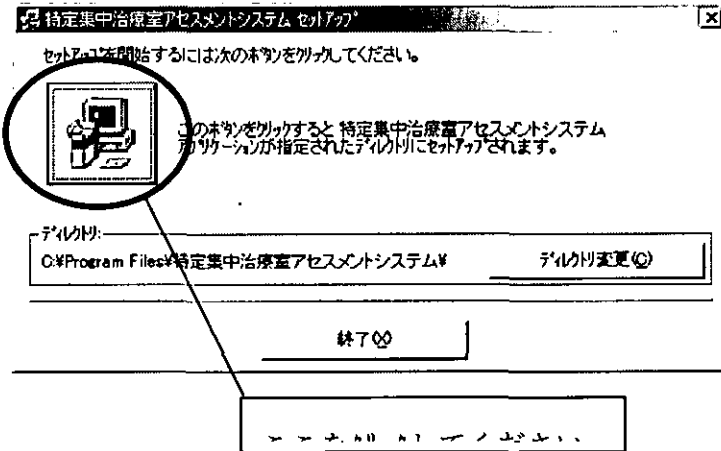


2. 続いて特定集中治療室アセスメントシステムセットアップ画面が表示されます。をクリックしてください。

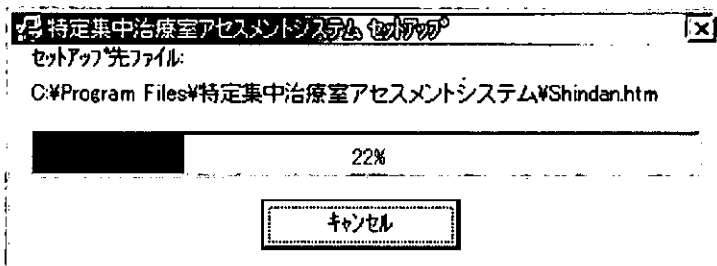
(注2)Microsoft Office™等、他に実行中のソフト

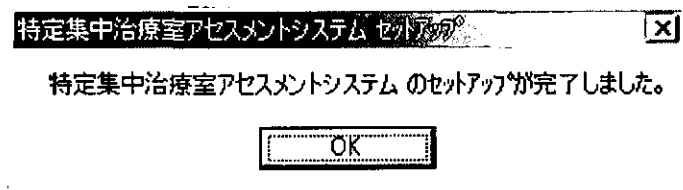


ここをクリックしてください。



4. 特定集中治療室アセスメントシステムのプログラムグループ
選択画面が表示されます。このまま **継続** を
クリックしてください。





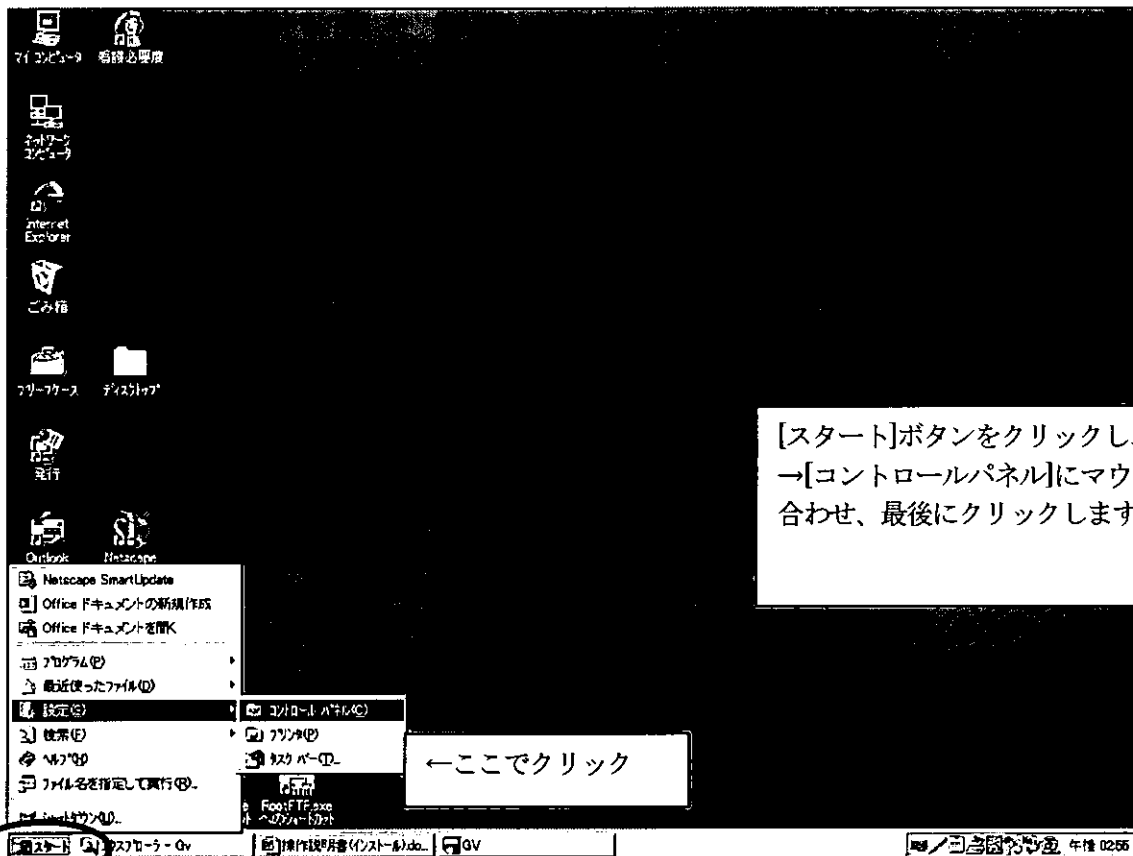
- 最後に「セットアップが完了しました」と表示されます。をクリックしてください。

以上で、特定集中治療室アセスメントシステムのインストールは終わりです。

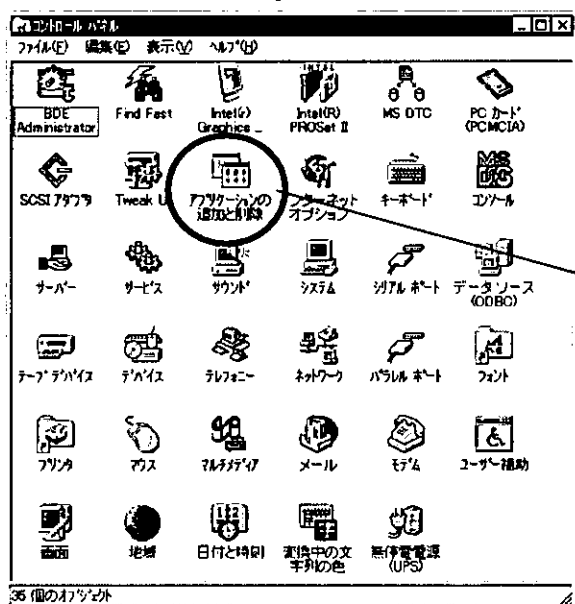
アンインストール

以下の手順にしたがって、特定集中治療室システムをアンインストールしてください。

WindowsNT/2000/XP 機よりにアンインストールする場合は Administrator 権限のユーザーでログインして操作してください。

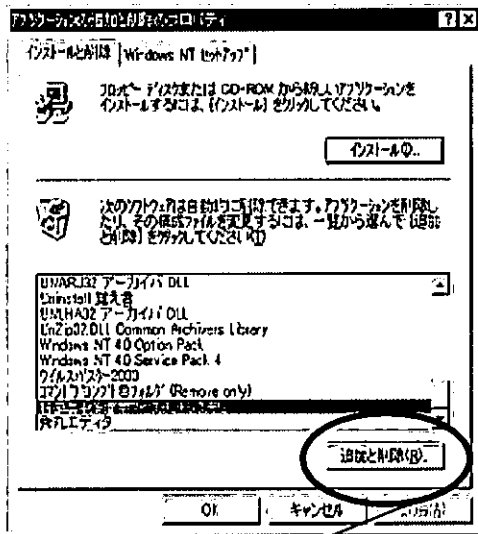


↑ここをクリック



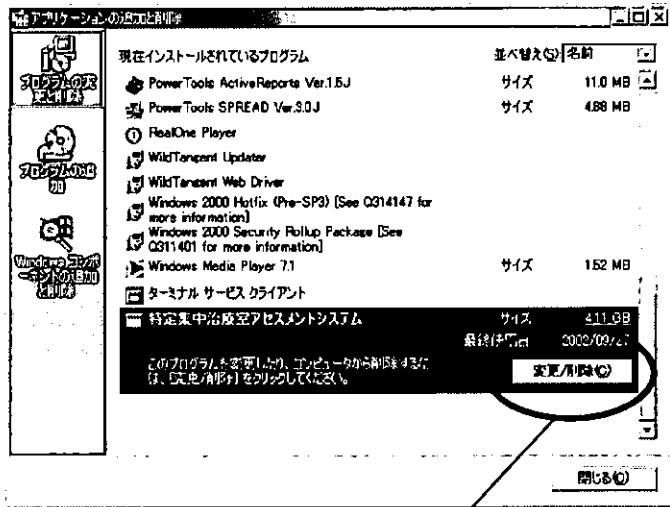
ここをダブルクリック

Windows98/NT の場合

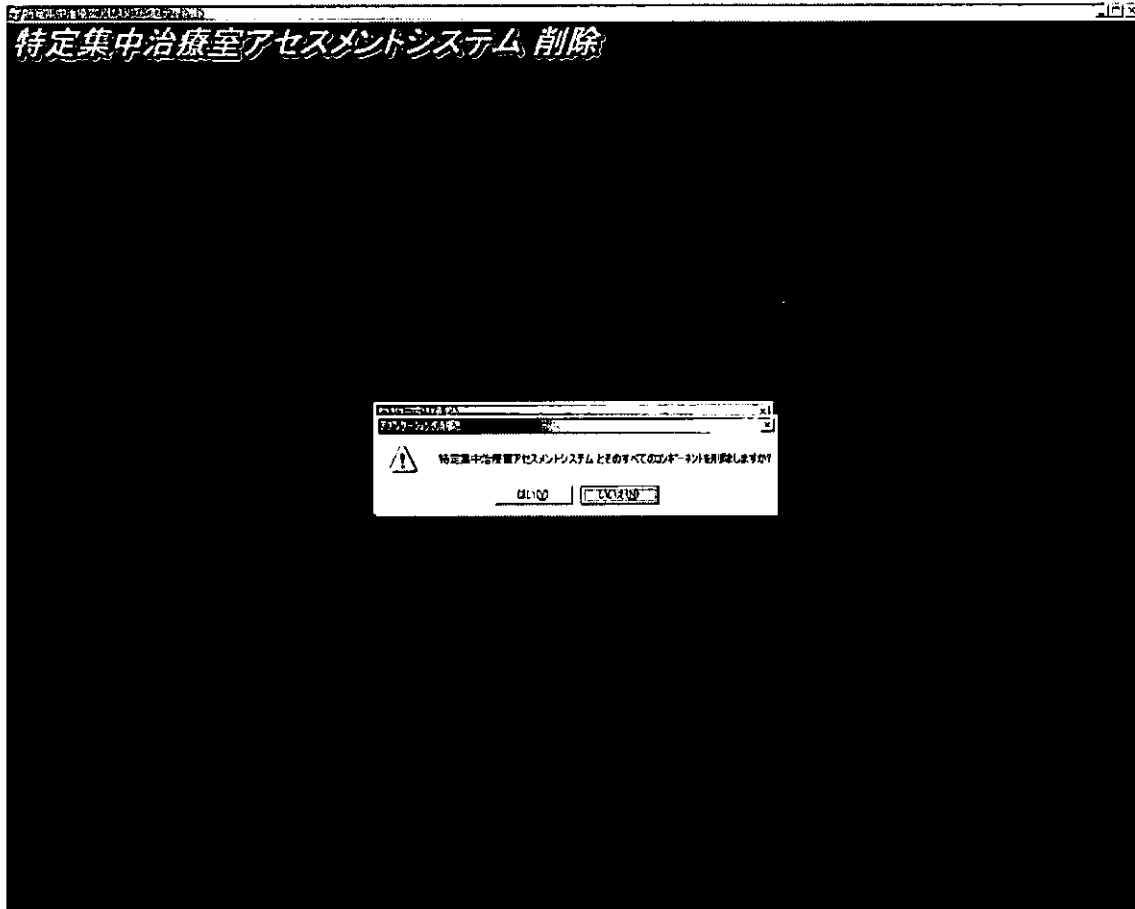


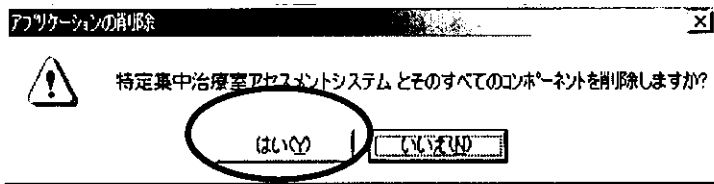
「特定集中治療室アセスメントシステム」を選択してここをクリック

WindowsME/2000/XP の場合

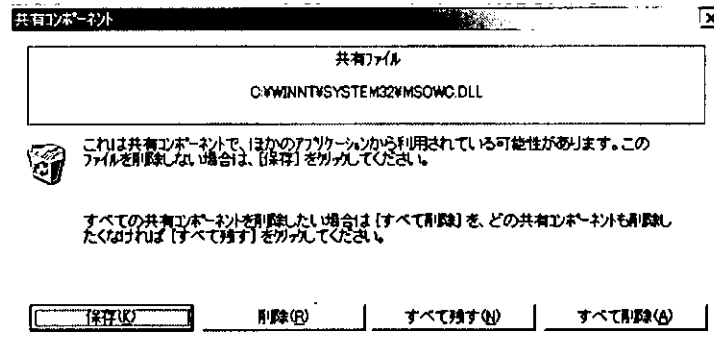


「特定集中治療室アセスメントシステム」を選択してここをクリック



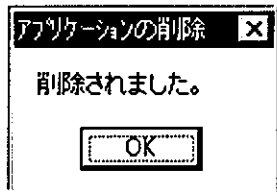


1. 「特定集中治療室アシストシステムとその・・・」
と表示されます。**はい**をクリックしてください。



2. 「共有コンポーネントの削除をしますか？」の内容のメッセージが表示されることがあります。**すべて残す**

すべて残すをクリックしてください。



3. 最後に「削除されました。」と表示されます。

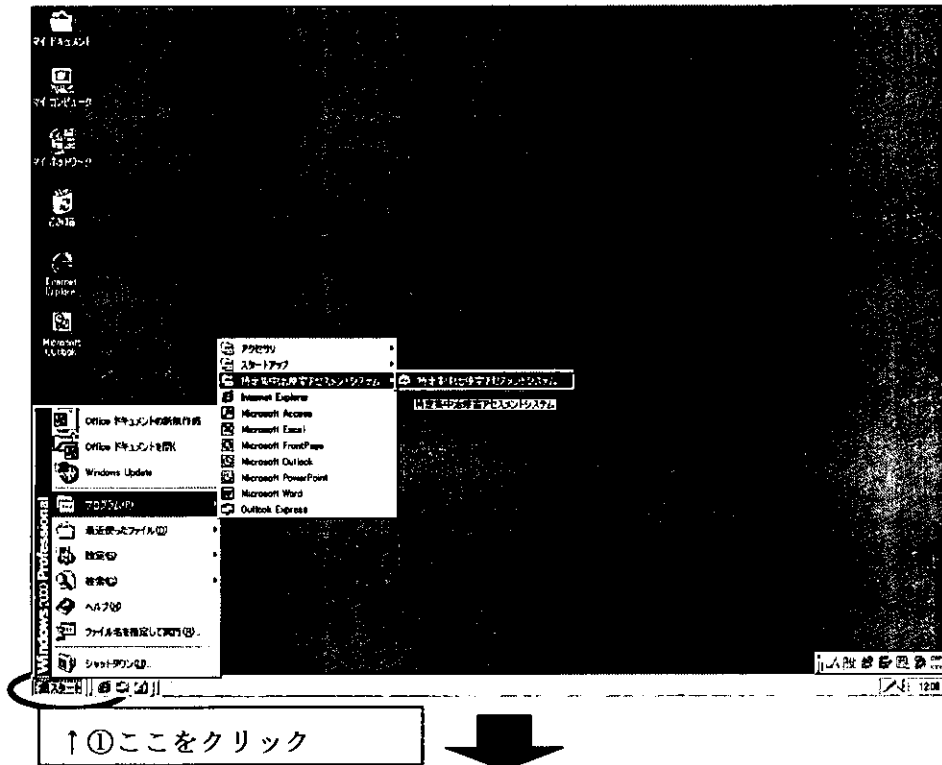
OKをクリックしてください。

2. 本システムの起動方法

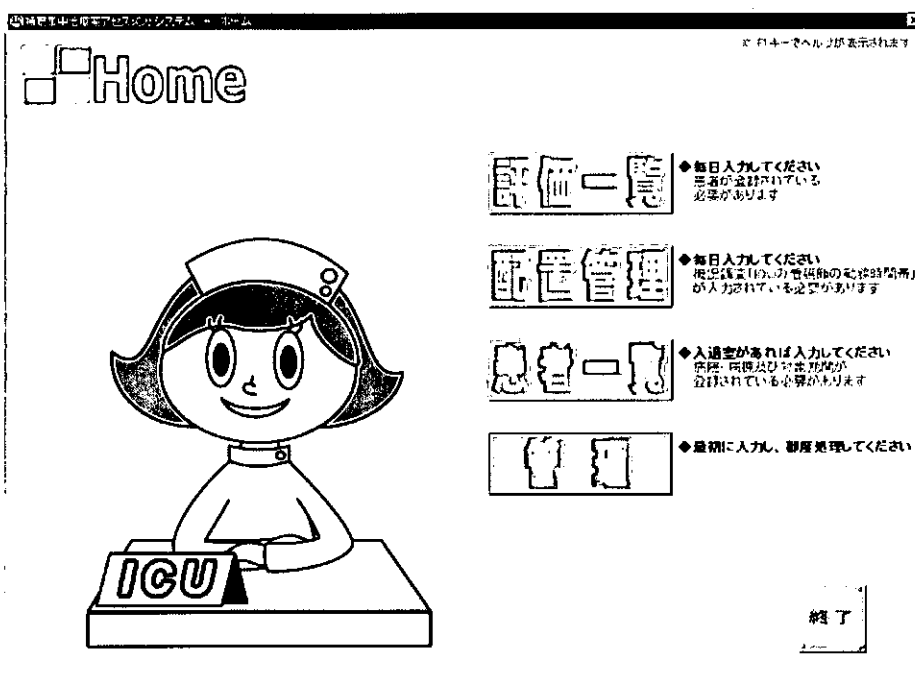
本システムを起動する時は、以下の手順で起動してください。

[スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] → [特定集中治療室アセスメントシステム]

→
[特定集中治療室アセスメントシステム] の順にマウスポインタ（白い矢印）を合わせます。
最後に、本システム名である「特定集中治療室アセスメントシステム」をクリックします。

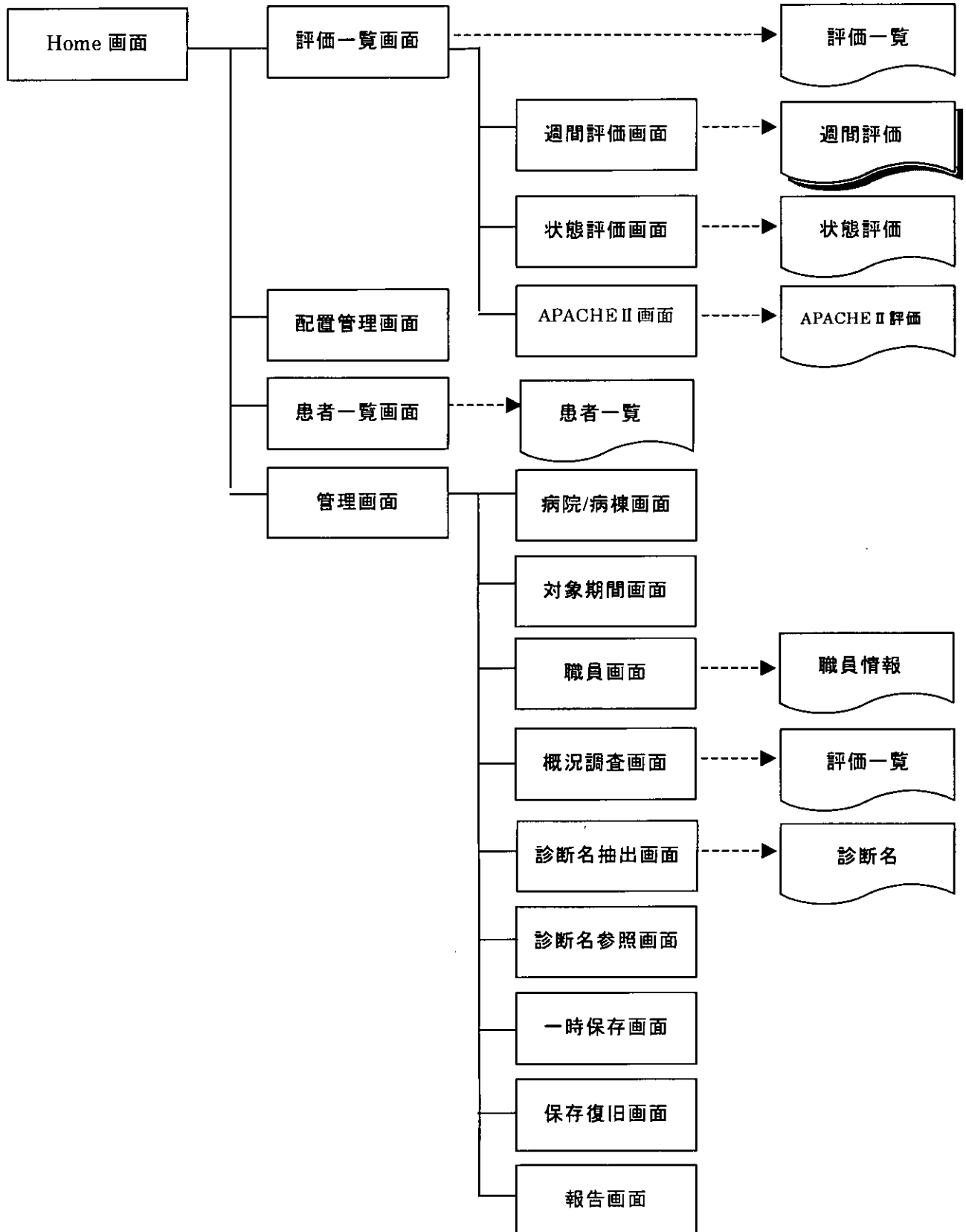


データの読み込みが行われ、最初の画面（Home画面）が表示されます。



3. 画面構成と主な処理手順

3. 1 画面構成 …… 当システムの画面構成と出力帳票の関係は以下のようになっています。



3. 2 主な処理手順

①. 初期処理（本システムをインストール後、入力してください。）

病院/病棟画面	← 1番最初に、指定された番号で入力してください。
対象期間画面	← 2番目に、調査する期間を入力してください。
職員画面	← 報告処理をするまでに入力してください。
概況調査画面	← 看護師の勤務時間帯を入力しないと配置管理ができません。
診断名抽出画面	← 予め診断名を抽出しないと、状態評価の診断名が入力できません。
患者一覧画面	← 調査開始日に入室している患者情報を入力してください。

②. 都度処理（必要に応じて入力してください。）

患者一覧画面	← 患者が入退室した時に入力してください。
診断名抽出画面	← 使用する診断名が増えた時に随時追加してください。

③. 日々処理（毎日入力してください。）

評価一覧画面	← 全患者の状況を確認し、必要に応じて入力状況を変えてください。
状態評価画面	← 入室している全患者の状態評価を毎日入力してください。
APACHE II画面	← APACHE IIの評価が必要な患者の情報を毎日入力してください。
週間評価画面	← 状態と APACHE IIの評価を1週間単位で確認し、入力も可能。
配置管理画面	← ICUに関わる実配置数を毎日入力してください。

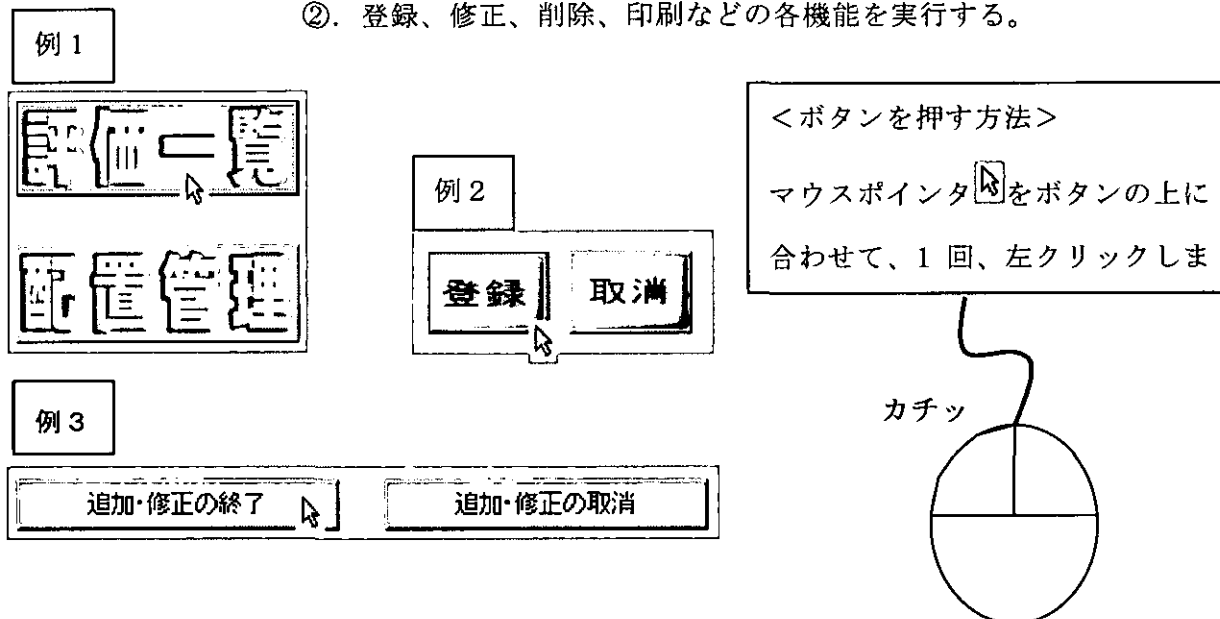
④. 最終処理（最後に実行し、報告データを指定された報告先に送付してください。）

報告画面	← 全情報の入力完了を確認し、報告データを作成してください。
------	--------------------------------

4. 画面の基本操作方法

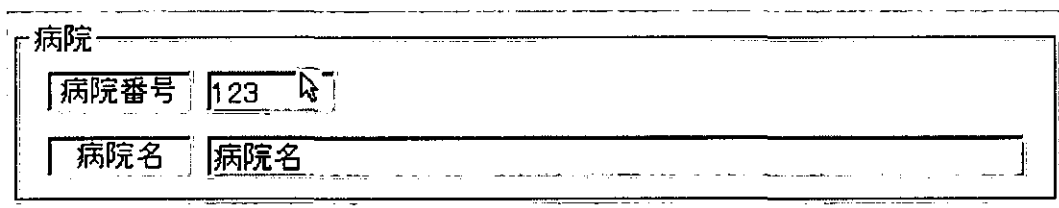
4. 1 ボタン … 下図（例1、2、3）のように少し浮き出して見えている部分です。
以下のような場合に使用します。

- ①. 別の画面を表示したり、終了したりする。
- ②. 登録、修正、削除、印刷などの各機能を実行する。



4. 2 入力エリア…下図のように少し窪んだ白枠で表示されている部分は、キーボードから文字
又は数値を入力する場所です。

本システムでは、半角全角などの入力形式の切り替えはコンピュータが自動
的に行いますので、日本語入力システムを意識的に起動する必要はあり
ませ
ん。



<入力エリアの選択>
白枠内をクリックすると、
入力エリアが選択できま
す。

4. 3 オプションボタン … 選択肢の中から、いずれかひとつを必ず選択する場合に使用します。

黒点がついている項目が選択項目になります。

1. 手術の有無 1. なし 2. あり

<選択方法>

選択肢の○印または項目名をクリックします。

4. 4 チェックボックス 選択肢の中から、複数選択することが可能な場合に使用します。
レ印がついている項目が選択項目になります。

入室事由
 A. 熱傷 B. 冠動脈疾患 C. 心臓手術

<選択方法>

選択肢の□印または項目名をクリックします。

4. 5 コンボ・ボックス … 下図のように右端に▼印がついている項目は、選択肢が一覧で表示されます。以下のように一覧から該当する項目を選択します。

1. 手術



1. 手術

1. なし
2. あり

<選択方法>

- ① ▼印をクリックすると、一覧が表示されます。
- ② 一覧内の該当する選択肢にマウスポインタを合わせると、文字が反転します。
- ③ そのままクリックすると選択終了です。

4. 6 一覧表示部の選択・・・下図のように一覧表示されている箇所では、反転表示している行が処理の対象になります。以下の方法で、処理対象を選択してください。

職員番号	職員名
001	看護 一子
002	看護 二子
003	看護 三子
004	看護 四子
005	看護 五子
006	看護 六子
007	看護 七子
008	看護 八子
009	看護 九子
010	看護 十子
011	看護 一男
012	看護 二男
013	看護 三男
014	看護 四男
015	看護 五男
016	看護 六男
017	看護 七男
018	看護 八個
019	看護 九男
020	看護 十男

<選択方法>

処理対象としたい項目が記述されている行をクリックしてください。

行上であればどこでクリックしても構いません。

クリックされた行が、反転します。

※一覧にすべての選択肢が入りきれない場合には上図のように右にスクロールバーが現れます（コンボ・ボックスも同じです）。

印をクリックすることにより表示内容が変わります。

4. 7 カレンダーによる日付設定…「日付設定」ボタン等を押すことにより、操作画面上に下図のようなカレンダー画面が表示されます。

以下の手順で日付を設定してください。

日付の選択

日付を選択してください

2002 11月 11月 2002

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7

和暦

選択 中止

<設定方法>

西暦表示と和暦表示が可能です。
和暦のチェックボックスをクリックすると和暦で設定が可能になります。

和暦の場合は、先ず、年号をコンボボックスで選択してください。

次に、年を選択し、月を選択してください。最後に、カレンダー上の日付をクリックし、所望の日付が濃くなったことを確認し、

選択ボタンをクリック

することで設定できます。

中止ボタンをクリックすることで

設定しないで元の画面に戻ります。

和暦のチェックボックスをクリックすると以下になります。



日付の選択

日付を選択してください

平成 14 年 11 月

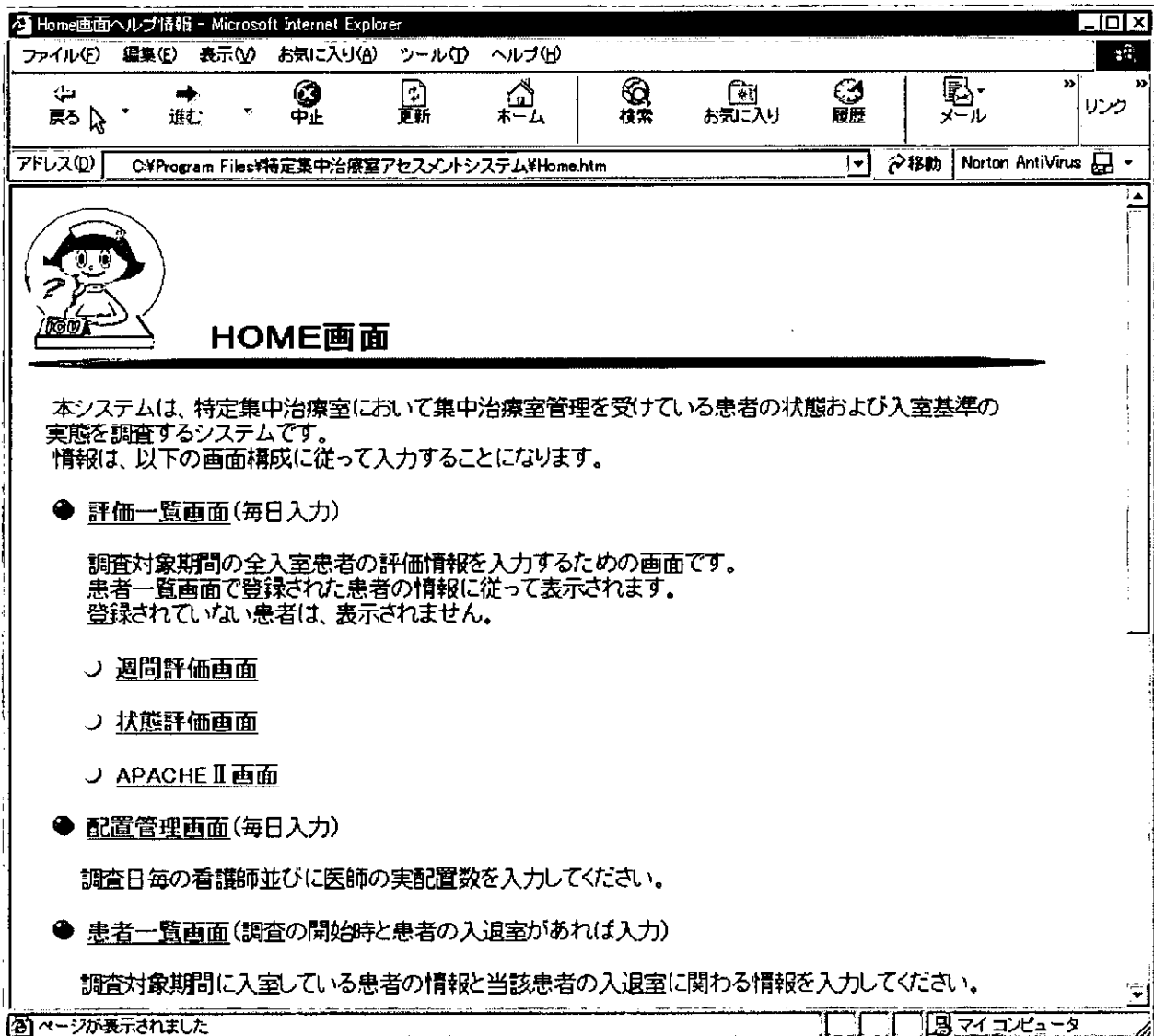
日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7

和暦

選択 中止

5. ヘルプ画面操作方法

各画面から、キーボードの F1 キーを押すことにより、当該画面のヘルプ情報（以下の図参照）が当該パソコンに搭載されたブラウザにより表示されます。以下の説明に従って操作してください。



<操作方法>

画面右端の▼▲印をクリックすることにより、表示内容が上下に移動します。

画面の操作方法が記載されていますので、良く読んでから操作してください。表示内容は、本操作説明書の画面説明の記載内容と同等です。

また、下線の青色文字をクリックすると当該内容のヘルプ情報に切り替わります。

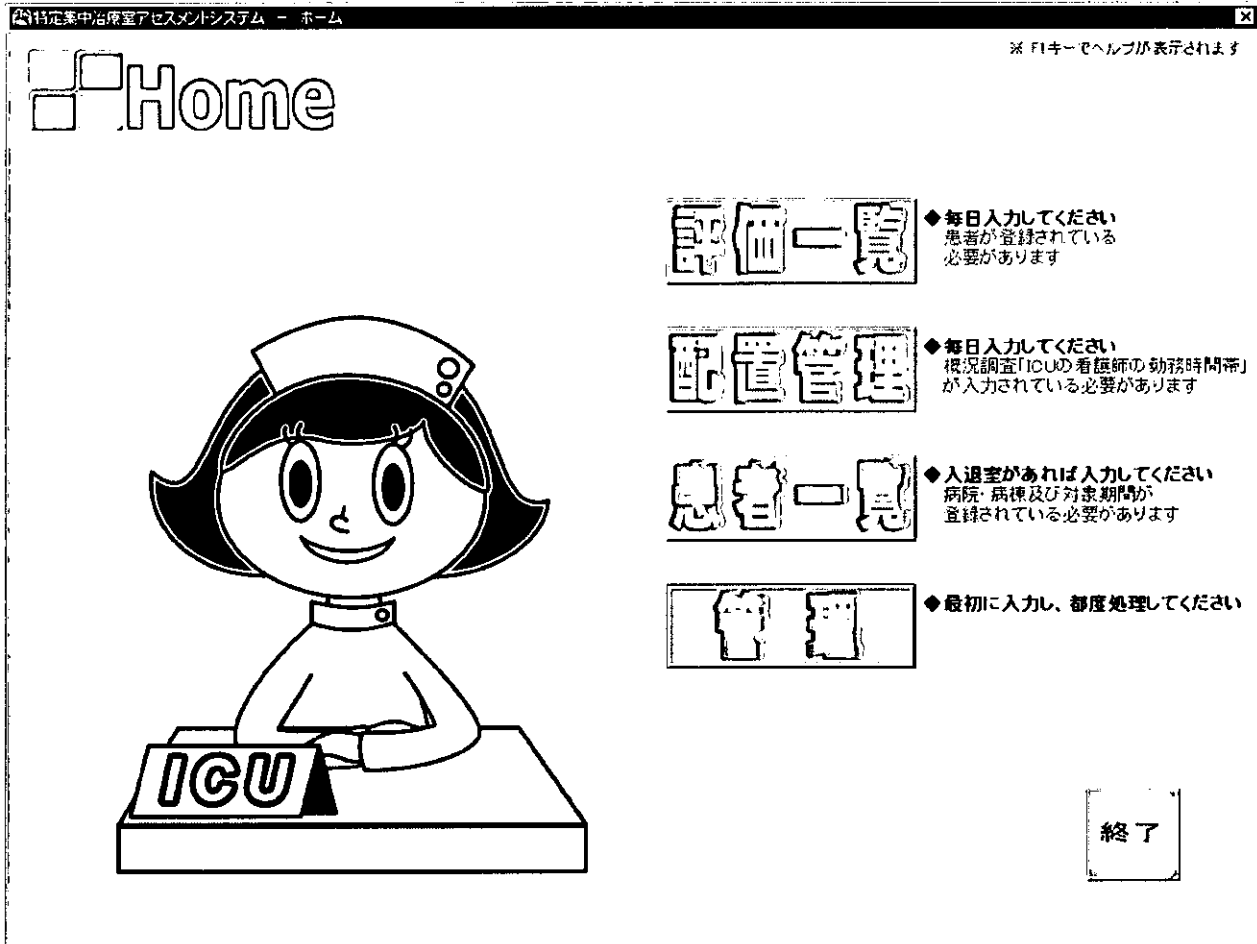
切り替わった後は、ブラウザの戻るボタンで元のヘルプ情報に戻ります。

「終了」は、ブラウザのファイルメニューから「閉じる」を選択するか、ブラウザの右上隅の

✕をクリックすることで行えます。これにより、ブラウザは、終了します。

6. 各画面操作

6. 1 Home 画面



最初は、「管理」ボタン以外押せませんが、必要な情報が入力されると押せるようになります。

ボタン

評価一覧： 評価一覧画面を表示

調査対象期間の全入室患者の評価情報を入力するための画面です。

患者一覧画面で登録された患者の情報に従って表示されます。

登録されていない患者は、表示されません。

ボタン

配置管理： 配置管理画面を表示

調査対象期間の看護師並びに医師の実配置数を入力してください。

ボタン

患者一覧： 患者一覧画面を表示

調査対象期間に入室している患者の情報と当該患者の入退室に関わる情報を入力してください。

ボタン

管理： 管理情報画面を表示

調査を開始するために必要な初期情報を入力してください。入力情報に変更があった場合

は、都度、情報の追加修正を実施してください。また、定期的に一時保存を実施すること

により、データが破壊された場合の復旧が可能になります。

調査が終了したら報告データを作成してください。

ボタン

終了： 本システムを終了

終了確認後、本システムを終了します。